

# やってみよう「ミニブックトーク」

## - 手順 -

### ① テーマを決めましょう。

季節や年中行事、学校の学習、注目されている話題などから、子どもの興味関心が湧くようなテーマを考えてみましょう。

(例)「自然」「暮らし」「道具」「平和」「入学」「梅雨」「夏休み」

### ② 本を選びましょう。

子どもの発達段階（興味関心、読書能力など）に応じ、本のジャンル、難易度などを考えながら選びましょう。いろいろなジャンルの本を紹介することで、読書の幅が広がるよう工夫しましょう。

### ③ テーマに沿って、選んだ本の特徴、紹介したいことを考えましょう。

### ④ シナリオを作りましょう。

「読んでみたい。」と興味を持ってもらえるように、工夫してシナリオを作りましょう。ポイントは「導入のしかた」や「おわりかた」「紹介する本の順序」「本と本をつなぐ言葉」の工夫です。挿絵や本に登場する小道具を使う、本文の一部を朗読するなど、本の魅力を伝える効果的な方法も考えてみましょう。

### ⑤ 練習をしましょう。

テーマに沿った流れになっているか。どれくらい時間がかかるかなど、最終チェックを行いましょ。

### ⑥ 演じましょう。

子どもに本の面白さを伝えることができるよう、はっきりと明確な言葉で語りましょう。紹介する本が子どもに良く見えるようにしましょう。

### ⑦ 本の情報を伝え、それぞれの読書につなげましょう。

読み聞かせた本、紹介した本をすべて表紙が見えるように並べます。ブックトークが終わったら自由に手に取ってもらいましょう。

紹介した本のブックリストを配布し、子どもたちが興味を持った本の情報を手に入れることができるようにしましょう。